

バレーボール桃陰会山崎会長が大阪府から表彰されました！

33期 船井 慎互

11/2に当バレーボール桃陰会会長の山崎 浩史さん(高13期)が大阪府から生涯現役スポーツ賞を授与されました。20年以上に亘るスポーツ・レクリエーション活動を通じた地域社会づくりへの貢献に対し表彰されたとのこと。我々後継者にとっても大いに励みとなります。

山崎さんからコメントを頂きましたのでご紹介します。

今後とも益々お元気でご活躍されることを願っております。

皆様こんにちは、会長の山崎です。会員の皆様方には、いつも桃陰会ならびに現役のために何かとご支援、ご協力いただき、まことに有難うございます。

私儀、このたび、府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル組織委員会より、平成25年度生涯現役スポーツ賞銀賞を受賞することになりました。去る11月2日、ポディメーカーコロシアム(旧称:大阪府立体育館)にて開催された、2013府民スポーツ・レクリエーション発表交流会に先だって挙行された、生涯現役スポーツ賞贈呈式に出席した帰路、桃陰会のホームページ開設ワーキンググループ会議に出た時に、船井副幹事長から投稿のご依頼を受け、ここに報告させていただくことになりました。

今回受賞した生涯現役スポーツ賞の主旨は、説明書によると、長年にわたり、スポーツ・レクリエーション活動に親しむとともに、その普及振興を図り、健康で豊かな生涯スポーツ社会づくりに功績のある個人、又は団体に対し、「生涯現役スポーツ賞」を贈ることによって、地域住民の意識を醸成し、その交流の輪を広げることを目的とする。とあり、次の3種類の賞があります。金賞:年令が80歳以上で、引き続き活動歴が50年以上の人 銀賞:年令が65歳以上で、引き続き活動歴が20年以上の人 団体賞:活動歴が40年以上で、5人以上の会員を有する団体(クラブ、チーム) 各市町村の担当部署(八尾市の場合は、生涯学習スポーツ課)が推薦し、認められた者、ということで、同じ八尾市から2名が銀賞を受賞したものです。

小生は、昭和42年に住友金属に入社し、すぐに小倉製鉄所勤務となりましたが、昭和46年7月には、大阪本社に転勤になり、八尾市の自宅に戻ってきました。昭和51年には、妻が近隣小学校の保護者が集まってできたバレーボールチームに入会したのをきっかけにして、小生もコーチとして参加し、1年程経って監督をお引き受けすることになりました。ご縁があって、八尾市バレーボール協会からお誘い頂き、平成4年4月からは、理事に就任し、現在は協会の副会長を拝命しております。その間、生涯スポーツの一つとして日本で開発された、ソフトバレーボール大会を協会主催で開催し、競技人口の増加に伴い、10年前に協会の下部組織として、八尾市ソフトバレーボール連盟を独立させ、現在はその連盟の会長も兼務させて頂いております。市の行政と直結している八尾市体育連盟には、八尾市バレーボール協会代表として理事に就任し12年目になります。今春70才になりましたし、資格を満たしていることで、八尾市の中では年齢順に考えて推薦されたものと考えます。いずれにしても、中学校から始めたバレーボールを愛し、この年令までバレーボールとお付き合いさせて頂ける環境に置かれていることに幸せを感じています。中学校でバレー部に入部したのですが、チームはそんなに強くないし、生来の鈍くささでそれほど上手くはなかったので入部は躊躇していましたが、1年の秋にお誘い頂き天高でもバレーボールをすることになったというご縁が今まで繋がって、今回の受賞になったものと考え、天高バレー部に大いに感謝申し上げる次第です。今春の役員改選期に会長を続投させて頂くことになりましたが、今回の受賞を機に、健康を大切にして、桃陰会の発展のためにもう一踏ん張りさせて頂きます。会員の皆様には現役の活動支援を含め、桃陰会に対し引き続きご高配、ご協力の程、よろしく願い申し上げますと共に、皆様もバレーボールとのご縁を大切にして、可能なら出来るだけ長くバレーボールとお付き合い頂きたいと願ひ駄文の締めとさせて頂きます。(あとがき)先日、中学1年の時の担任で、バレー部顧問をされていた恩師が他界されました。数学の先生で小生がバレーボールを続け、理科系に進むのに多大の影響を受けた先生で天高(中)の先輩でもあります。不思議なご縁に驚いています。

